

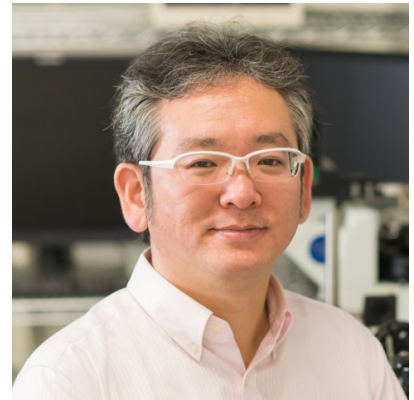
7th Lecture on Molecular Engine

第7回発動分子科学セミナー

分子科学研究所 生命・錯体分子科学研究領域

飯野 亮太 教授

“タンパク質分子モーター にとって協調性とは？”



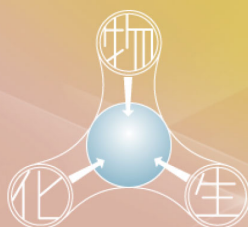
タンパク質分子モーターは化学エネルギーを使って一方向性の運動を行う。回転モーターのF1やリニアモーターのキネシン-1は、化学反応に伴い構造変化する部品を複数持つ。この複数の部品が協調的に順番を守って化学反応と構造変化を行うことが一方向性運動に重要だと私は考えていたのだが、細胞質ダイニンは協調しなくても一方向に動くという。またそもそも、部品が一つしかないRNAポリメラーゼといった分子モーターもある。では、タンパク質分子モーターにとって協調性とは何なのか、最新の1分子計測データを紹介しつつ議論させて頂きたい。

日時：2018年11月6日（火）15:30～17:00

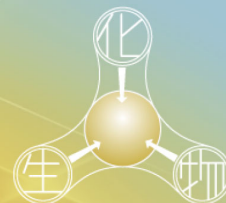
場所：B2棟 B226講義室

連絡先：金原 数（内線 5781）

平成30年度発足 新学術領域



発動分子科学



<http://www.molecular-engine.bio.titech.ac.jp>